

令和2年5月12日

保護者様  
瀬野川学園長様

広島県立呉特別支援学校  
校長 古谷 晶江

分散自主登校開始に係る感染予防対策について（お知らせ）

保護者の皆様には、臨時休業措置について、御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、5月11日の県立学校の臨時休業中における自主登校の開始決定を踏まえ、5月18日（月）から分散自主登校を実施します。

実施に伴い、これまでどおり感染拡大防止のための三つのポイント（感染源を絶つこと、感染経路を絶つこと、集団感染のリスクを絶つこと）を実行するとともに、学校における感染症対策を次のとおり行います。

- 1 登校前に検温、体調不良の有無、同居家族等の体調不良の有無を「健康観察カード」に記録し、学校で確認する。確認できなかった児童生徒については、保健室等での検温及び体調不良等の確認をする。
- 2 廊下や階段を一方通行とし、対面を避けるようにしたり、教室や廊下に2m間隔の目印を付けたりする等の可視化を行い、身体的距離の確保を図るよう指導する。
- 3 教室等にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを可能な限り着用させ、咳エチケットを指導する。
- 4 登校時、給食の前後、外から教室に入る時、清掃の後、トイレの後など様々な機会において、こまめな手洗いを指導する。
- 5 教室等の換気は、気候上可能な限り常時、2方向の窓を同時に開けて行う。空調使用時でも1時間に1回は換気を行い、密閉空間にしない。
- 6 給食は一方向を向いた形式で行う。また、会話を控えさせるなどの指導をする。
- 7 登下校時は、玄関口等での密集が起こらないよう、スクールバス下車時間をバスごとにとずらす、デイサービスを待つ場所を分散する等の対応をする。公共交通機関を利用して登下校する生徒は、マスクを着用し、会話を控えめにする。
- 8 多くの人が手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチなど）は、適宜、丁寧に水拭き清掃を行うなどして環境衛生を良好に保つ。
- 9 鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛って捨てる。